

# <英語語法マスター①> 動詞の語法①

## ① 他動詞と間違えやすい自動詞

- ・ 自動詞: 後ろの名詞[目的語]を置くと、前置詞が( )動詞
- (例) X apologize me → O apologize to me 「私に謝る」

前置詞とセットで!

頻出の他動詞と間違えやすい自動詞		前置詞とセットで!
① 「Aについて話す」	→ ( )	= ( )
② 「Aに着く」	→ ( ) / ( )	= ( )
③ 「Aについて言及する」	→ ( )	= ( )
④ 「A(場所/人)を訪れる」	→ ( )	= ( )
⑤ 「Aに住む」	→ ( )	= ( )
⑥ 「Aに反対する」	→ ( )	= ( )
⑦ 「Aの中に入る」	→ ( )	= ( )
⑧ 「Aに答える」	→ ( )	= ( )
⑨ 「Aを出発する」	→ ( )	= ( )
⑩ 「AにBのことで謝る」	→ ( )	( )
⑪ 「AにBのことで不満を言う」	→ ( )	( )
⑫ 「AとBについて口論する」	→ ( )	( )
⑬ 「Aを卒業する」	→ ( )	( )
⑭ 「Aなしですます」	→ ( )	= ( )
⑮ 「Aと競争する」	→ ( )	( )
⑯ 「Aと口論する」	→ ( )	( )
⑰ 「AとBにおいて異なる」	→ ( )	( )
⑱ 「Aを処理する」	→ ( )	( )
⑲ 「Aを認める」	→ ( )	( )
⑳ 「Aに同意する」	→ ( )	( )

※①～⑨は他動詞の言い換えもおさえる!

**ポイント①** complainのほかに, agree (認める)などは、前置詞を省いて( )を続けることができる。replyは「～と答える」の意では他動詞で( )をとる。

He complained that she had been rude to him.

「彼は彼女が失礼な態度だったとこぼした」

**ポイント②** look (見る), stare (見つめる)は普通自動詞として使うが、look/stare A in the face (Aの顔をじっと見つめる)という熟語的な形では( )として働く。

## 2 自動詞と間違えやすい他動詞

- 他動詞: 後ろに名詞[目的語]を置くと、前置詞が( )動詞  
 X discuss about politics → O discuss politics 「政治について論じる」

### 頻出の自動詞と間違えやすい他動詞

- 「Aと結婚する」→ ( ) = ( )  
 ※「Aと結婚している」→ ( )
- 「Aに似ている」→ ( ) = ( ) / ( )
- 「Aに近づく」→ ( )
- 「Aより長生きする」→ ( ) / ⑤「 」→ ( )
- 「Aについて行く」→ ( ) / ⑦「Aに話をする」→ ( )
- 「Aを待つ」→ ( ) / ⑧「Aと連絡をとる」→ ( )
- ⑩「Aに影響を与える」→ ( ) = ( )  
 = ( )
- ⑪「Aに参加する」→ ( ) = ( ) / ( )
- ⑫「Aに出会う」→ ( )

## 3 紛らわしい自動詞と他動詞

①	attend ( ) A: 「 attend ( ) A: 「	attend A: 「 = ( )
②	lie (lie-lay-lain): 「 lie (lie-lied-lied): 「	lying lay A (lay-laid-laid)
③	rise (raise-rose-risen): 「	raise A: 「
④	sit = ( ): 「	( ): 「
⑤	arise (arise-arose-arisen) 「	arouse A: 「
⑥	enter ( ) A: 「	enter A: 「
⑦	search ( ) A: 「	search A: 「
⑧	write ( ) A: 「	write A: 「
⑨	leave ( ) A: 「	leave A: 「
⑩	consult ( ) A: 「	consult A: 「
⑪	hear ( ) A: 「 hear ( ) A: 「	hear A: 「